

コンテナ表面の放射線量（仙台塩釜港仙台港区高砂コンテナターミナル）

【 令和7年 11月 】

(単位：個, $\mu\text{Sv}/\text{h}$)

月日	サンプル数	最大値	最小値	大気中の放射線量	対応必要コンテナ
11月1日（土曜日）	32	0.068	0.065	0.067	0
11月4日（火曜日）	147	0.075	0.065	0.065	0
11月5日（水曜日）	155	0.095	0.065	0.065	0
11月6日（木曜日）	137	0.075	0.065	0.065	0
11月7日（金曜日）	131	0.076	0.065	0.065	0
11月8日（土曜日）	35	0.067	0.065	0.067	0
11月10日（月曜日）	152	0.073	0.065	0.065	0
11月11日（火曜日）	124	0.073	0.065	0.065	0
11月12日（水曜日）	128	0.075	0.065	0.066	0
11月13日（木曜日）	144	0.072	0.064	0.065	0
11月14日（金曜日）	151	0.071	0.065	0.066	0
11月15日（土曜日）	39	0.071	0.065	0.066	0
11月17日（月曜日）	157	0.076	0.065	0.065	0
11月18日（火曜日）	126	0.096	0.065	0.066	0
11月19日（水曜日）	137	0.092	0.065	0.065	0
11月20日（木曜日）	156	0.073	0.065	0.065	0
11月21日（金曜日）	154	0.071	0.065	0.066	0
11月22日（土曜日）	28	0.067	0.065	0.067	0
11月25日（火曜日）	201	0.074	0.065	0.065	0
11月26日（水曜日）	198	0.074	0.065	0.065	0
11月27日（木曜日）	169	0.072	0.065	0.065	0
11月28日（金曜日）	122	0.072	0.065	0.067	0
11月29日（土曜日）	31	0.075	0.065	0.065	0
合計	2,823	-	-	-	0

※最大値及び最小値は、コンテナ表面のセシウム137以外の自然由来（ラジウム等）の放射性物質をした場合にも測定値が高くなることがあります。

測定値が下記基準値を超過した場合、エネルギー分析の結果が原発事故由来の放射性物質であるセシウム137以外の場合は、対応必要コンテナに計上しません。

除染基準値：バックグラウンド値（大気中の放射線量） $\times 3$ または $0.2\mu\text{Sv}/\text{h} + \text{バックグラウンド値} \times \text{いずれか高い方の値}$

通報基準値： $5\mu\text{Sv}/\text{h}$